



1/6

#lovelilyambassador 金子吉進
市場 LA として垣根を超え百合ファンを…。
当たり前だった百合の圃場視察、また一日も早くこの位置から生産者と生育状況を語り合う姿を思い浮かべ今はじっと我慢です。
年々増加する八重百合（写真はアヌースカ）新たな販売方法、販売チャンネルを市場 LA からも発信し各々の個体から出る色合い、形状、また生産者の技術により思いのスタイルに仕立てる事ができるのも八重の魅力ですね。



1/16

#lovelilyambassador 平出賢司
緊急事態も関係なく、ユリたちは健やかに育ってます。その成長を支えるのが私たち生産者の役割。
その先には、飾る皆さんの笑顔や癒しがあるから。
だから、花を、ユリを作り続けます。
今日は天赦日 × 一粒万倍日。粒を球根に変えて、笑顔の数を何万倍にも増やします。



1/27

#lovelilyambassador 八ツ田修司
まだまだ知らない百合の魅力
咲くまでの楽しさ
咲く過程
咲いてから
しっかりと伝えていきたいです！
オリエンタルユリ『メガ』



1/10

#lovelilyambassador 池野博聡
ここ山形はすっかり雪景色。
貴重な晴れ間に、降り積もった雪へ活けてみた。
なんだか幻想的…写真に収めた。
外は氷点下だから、もちろん花瓶に戻しました。
私たちユリ生産者は、球根の植え付けから始まり、収穫までの3～4ヶ月をとにも過ごしています。
いろいろな生育ステージのユリたちとの会話を楽しむ旅、そんな感じです。
さあまた旅が始まります。



1/22

#lovelilyambassador 由本晃赦
世界で最も素晴らしく、最も美しいものは、心で感じなければならないのです。
と座右の銘。（＝ don't think! feel!）
22日は夫婦と読める日にこじつけ、百合（品種＝カサブランカ）を飾りました。
今月末、1月31日は愛妻の日。
普段できないこと（ムフフ）や、伝えられない事。
何かのきっかけづくりに、百合の持つ魅力に、手助けしてもらえば…。
まずは男衆！花を、ユリを買ってみませんか！



1/28

#lovelilyambassador 大森智保
鹿児島で生まれた世界初の八重咲きのテッポウユリ。
花姿も香りも見る者の心を魅了してやまない。



1/14

#lovelilyambassador 齊藤哲裕
おはようございます。
今日は、ローズリリー八重のオリエンタルリリー「イザベラ」雪国からの百合。
そして普通より少し薄めのイザベラ。
綺麗です。
こちらでボックスアレンジを作成しました。



1/22

#lovelilyambassador 谷口みずき
小さな女の子からのご注文。
春先のショーケースには、春を彩る沢山のお花が並んでいて「あれかな？これかな？」といっぱい悩んで決めたお花が、百合のお花。
小さな子が選ぶのって、この時期だとチューリップやスイートピーが多いのだけど、一番高い場所に大きく咲いた百合を指して「あれがいい！」
誰にあげるのか聞いてみたら、お母さんの誕生日プレゼント。
お母さんが好きな花だからと、小さいながらにちゃんと覚えてて「大好きなピンクの百合をあげるの！」と一生懸命お話ししてくれました。
小さな小さな女の子の大きな想いがこもった贈り物。
お手伝いできて光栄です。



1/15

#lovelilyambassador 下條誇次郎
鉄砲百合 品種名「日の本」
多くの日本人はユリの花といえばこの姿を思い浮かべると思います。
なにしろ日本国内（屋久島）に自生していたユリの選抜品種です。
原種系のユリで交配種とはまた違った趣があり、親しみがわきます。
種苗登録されたのが1962年であるそうで、60年近くも愛され続けている日本を代表するユリの一つです。
ユリ本来の姿を生かして花瓶に生けると、美しい日本女性に重ねられた意味がわかります。



1/26

#lovelilyambassador みずのともこ
豪華な花束でなくても1本のユリで笑顔が見られます。
ふっくらした蕾から花開く姿と優雅な香りが彼女にピッタリです。
ちょっとした手土産に大好きな友達へユリの花を贈りませんか。

Lovelily
www.lily-promotion.jp
Ambassador
Post on Facebook page

January

